大田区公衆喫煙所整備に関する基本的考え方

平成 31 年 3 月 22 日
30 環対発第 11133 号区長決定

喫煙する人としめない人とが相互に理解を深めることができるよう、公共空間における喫煙マナーの向上を目指す一環として、分煙環境の整備を推進するため、次のとおり大田区内における公衆喫煙所の整備に関する基本的な考え方（以下「本考え方」という。）を定める。

区は、本考え方に基づき、自ら公衆喫煙所の整備を進めるとともに、民間による公衆喫煙所の整備を支援し、分煙環境の向上を図るものとする。

1 公衆喫煙所

(1) 公衆喫煙所とは、次の要件を満たす喫煙場所で、区が設置し又は指定する場所をいう。

- ア 区民や来訪者等、不特定多数の人が広く利用できること。
- イ 人通りの多い方向へ煙が容易に漏れ出ない構造であること。
- ウ 吸い殻を捨てる容器を設置すること。

(2) 公衆喫煙所の整備仕様については、屋内喫煙所、屋外喫煙所（コンテナ型）及び屋外喫煙所（パーティション型）それぞれについて、別表のとおり定める。

2 区が設置する公衆喫煙所

- (1) 区有地のうち、特に乗降客数が多い鉄道駅の駅前周辺や、公共施設の敷地等に所在するものについて、重点的に公衆喫煙所の整備を推進する。
- (2) 公衆喫煙所の設置仕様は、原則として、非喫煙者の望まない受動喫煙を防止する効果の高い閉鎖型とする。
- (3) 整備に当たっては、地域の区民等に対し十分な説明を行い、公衆喫煙所の設置（改修、移設も含む。以下同じ。）への理解を得るものとする。

3 民間が設置する公衆喫煙所への支援

- (1) 区は、民間団体による公衆喫煙所の設置を促進するため、上記 1 の要件を満たす場合において、民間団体が整備する喫煙所を公衆喫煙所として指定し、その整備費用及び維持管理費用の全部又は一部を助成することができるものとする。
- (2) 上記 (1) の助成を受ける民間団体は、当該公衆喫煙所の設置に先立ち、設置場所の近隣住民等に対し十分な説明を行い、公衆喫煙所の設置への理解を得るものとする。
- (3) 駅前、商店街等、多数の人が集まる場所での分煙環境を向上するため、区は、区内商店会、事業者、自治会・町会等（以下「民間団体」という。）に対し、公衆喫煙所の設置について協力を依頼する。

(別表)

種 別	整備仕様
屋内喫煙所 屋外喫煙所（コンテナ型）	<ol style="list-style-type: none">1 壁及び天井で囲まれ、屋外排気設備のある閉鎖型の構造物であること。2 給排気設備を設け、排煙が近隣の居住施設及び人通りの多い区域等に流入しないよう配慮されていること。3 出入口に扉を設けること。4 喫煙可能場所であることが分かるよう、区が別途定める標識を出入口に掲示すること。5 法令等で規定する基準を満たしたものであること。
屋外喫煙所（パーティション型）	<ol style="list-style-type: none">1 四方に一定程度の高さ（2～3メートル程度）の壁があること。2 出入口に方向転換のためのクランクを設けること。3 四方の壁の下部に給気用の隙間（高さ10～20センチメートル程度）があること。4 隣接する建物の出入口や窓、人通りの多い区域等から可能な限り離して設置するなど、周囲の状況に配慮すること。5 喫煙可能場所であることが分かるよう、区が別途定める標識を出入口に掲示すること。6 法令等で規定する基準を満たしたものであること。